日本シティズンシップ教育学会

第１回　研究大会のご案内（第１次）（200918 版）

日本シティズンシップ教育学会会長　水山光春（京都橘大学）
第１回研究大会実行委員長　藤原孝章（同志社女子大学）

会員の皆さまへ

会員の皆さまにおかれましては，いかがお過ごしでしょうか。本学会も設立してはや一年が経とうとしています。この間，財政を確立したり，学会誌編集のための諸規程を作成する等，運営体制を整備するとともに，第１回の研究集会（オンライン）「シティズンシップ教育のこれまでとこれから」を開くなど，研究の交流を少しずつ始めたところです。この間の皆さまのご協力とご支援に感謝申し上げます。さて，このたびは，標記，第１回の研究大会開催のご案内をさせていただきます。

ご存知の通り，新型コロナウィルスの感染拡大により，現在，様々な行事や催しが延期や中止になっています。本学会としましても，このまま大会を開催してよいものかずいぶん思案しましたが，今後の方向性を示す重要な第１回研究大会ですので，オンラインという形で皆さまにご不便をおかけしますが，開催することといたしました。開催の決断とご案内の作成に至るまで，時間がかかったことをお詫び申し上げますとともに，せっかくの機会ですので，より多くの皆様方のご発表，ご参加をお待ちしています。

なお，今後，日程や内容に変更のある場合がありますので，当学会（JACED）のホームページにご注意いただきますよう，お願い申し上げます。

1. **主催**　日本シティズンシップ教育学会（JACED）
2. **後援**　京都府教育委員会（予定），京都市教育委員会（予定）
3. **会場**　同志社女子大学（〒602-0893　京都市上京区今出川通寺町西入）Web サイトは**こちら**
   ただし，開催方法は Zoom によるオンライン形式（後述）
4. **期日**　2020 年 12 月 12 日（土）
5. **日程**

12 月 12 日（土）

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
	9:30-12:00 個人発表 ＊非同期型		12:00-13:00 総会 ＊同期型	13:00-13:30 休憩	13:30-1630 公開シンポジウム ＊同期型			16:30-17:00 休憩	17:00-19:00 課題研究 ＊同期型		19:00-20:30 情報交換会 ＊同期型

注．個人発表は非同期型で実施し、発表資料は後日連絡するサイト上でご覧いただきます。
資料の閲覧期間：12/1～12/12 23:59　　質疑応答期間：12/1～12/12 12:00
発表者への質問はお早めにお送りいただきますよう、お願いいたします。

6. **大会主題「シティズンシップと民主主義のための教育はいかにあるべきか」**

解題：シティズンシップ教育は幅広い概念や対象を持っており，その理念のみでなく，獲得すべき資質や能力から捉えられたり，学習の形態や方法から捉えられることもある。しかし，忘れてならないのは，シティズンシップ教育は民主主義社会の構成員を育てる教育だということである。また，SDGs やコロナ禍への対処など，今ほど民主主義社会，ひいては民主主義そのものの教育的意味が問い直されている時もない。そこで，本学会にとっての記念すべき第１回研究大会を開催するにあたり，あらためて民主主義のための教育とシティズンシップ教育のあり方や関係を捉え直すこととしたい。

7. 公開シンポジウム

主題：グローバル・シティズンシップと民主主義のための教育はいかにあるべきか
How to Create Education for Global Citizenship and Democracy?

趣旨：近年，グローバル・シティズンシップ教育（GCE 或いは GCED）は，シティズンシップ教育の中でも重要な地位を占めつつある。ちなみにユネスコは GCED を，「学習者をして，グローバルな課題に立ち向かい解決するために，ローカルかつグローバルに積極的な役割を果たすべく，みせかけでなく専心し，究極的には，より公正で，平和で，寛容で，包摂的で，安全で，そして持続可能な世界への積極的な貢献者になるように，力づけることを目ざす教育」のことであるとしている。また，GCED は「変革的（transformative）で，学習者に，より良い世界と未来を促進する権利と義務を実現する機会と能力（competency）を与える」とも述べている（UNESCO「Outcome document of Technical Consultation on Global Citizenship Education」2013）。このユネスコによる定義は，グローバル・シティズンシップ教育（以下，GCE と略す）のみならず，シティズンシップ教育全体に関わる人たちの大方の賛同を得ているといってよいだろう。

ところで今，私たちの周りを見回してみても，このような GCE の視点から注目すべき対象や事象は数多くある。例えば，SDGs に対する取り組みや，世界的なコロナ禍における被害の現れ方やそれへの対処，Fridays for Future や香港に代表される若者の政治への参加などなど。本シンポジウムでは，ジャーナリスティックにではなく GCE の視点から，国内外の事例をもとに，これらの事象とシティズンシップ教育との関わりを考えるとともに，さらには GCE と民主主義（のための教育）の関係について省察する機会としたい。

話題提供者①：荘 璟珉 （Dr. Chong Kingman, Eric）（香港教育大学 社会科学科 助理教授）
「香港の学校カリキュラムと指導におけるグローバル・シティズンシップ教育を再興する」
（Reinstating global citizenship education in Hong Kong's school curriculum and teaching）
（通訳付き）【特別参加】

話題提供者②：松倉紗野香（埼玉県上尾市立大石中学校）
「日本の公立中学校におけるグローバル・シティズンシップ科の実践」

話題提供者③：池野範男（日本体育大学 大学院教育学研究科）
「民主主義の原理とその教育の視点から見たグローバル・シティズンシップ教育」

指定討論者　小林　亮（玉川大学）
　　杉浦真理（立命館宇治中学校・高等学校）

企画者　水山光春（京都橘大学）
　　藤原孝章（同志社女子大学）
通訳　　小松真理子（広島大学）

共催：文部省科学研費基盤研究(C) 「メタ学習を視点とした品格教育と政治教育の統合によるシティズンシップ教育の革新」（研究代表者：水山光春）課題番号（18K02317）

補足：香港からお迎えする発表者に対する時事的な質問，意見は，時節柄，発表者・関係者に迷惑を与える場合がありますので，お控えくださいますよう，お願いします。

8. 課題研究

主題（仮）「バーチャル・シティズンシップ時代のシティズンシップ教育」

趣旨：シティズンシップ教育は，長らくリアルな社会において責任と自覚を持って行動できる人間を育成しようとしてきましたが，現在，リアルな世界に目を向けている間に，バーチャルな社会システムが伸長し，国などの政治システムを超えて人の生活を左右するようになってきました。その多くはリアルな政治システムと異なり，私たち個人が政治的な意思決定に参画することができないものとなっています。このような時代に，私たちはどのように社会に参画し，社会の構成員としての自覚と責任を持つことができるのでしょうか。本課題研究では，学会プロジェクトとしての科研申請に向けて，コロナ流行後に急激に伸長したバーチャルな社会を前提とするシティズンシップ教育に関して理論的，実践的にアプローチする予定です（学会員対象）。（担当；谷口和也，若槻健）

9. 個人研究発表（発表参加費 1,000 円、支払方法は郵便振替による）

・発表は，本学会の会員としての資格を有する方に限定します（共同研究の場合は発表責任者が会員であることが必要です）。発表をご希望の方は，**2020 年 10 月 15 日（木）**までに，以下の発表申込フォームからお申し込みください。発表参加費の振込先についてもこちらのフォームに記載があります。

https://bit.ly/34TiH1A

・発表は本来，司会者の進行の下で定められた時間内で発表を行い，その後にその会場の参加者から質疑や意見交換を行いますが，本大会は**非同期型**（12 月 1 日～12 月 12 日の間，発表者と視聴者がネット上で意見交換する形式）での実施となります。

・発表者には「発表要旨」ならびに「資料」を作成していただきます。参加者には「発表要旨集録」を事前に配信し，「資料」はウェブ上で閲覧できるようにします。そちらをご覧いただき，発表者との間で議論を行ってください。具体的な方法については改めてお知らせします。

・申込をされた方には，発表要旨のフォーマット（ワードファイル）がダウンロードできるサイトを、自動返信メールにてお知らせいたします。**2020 年 11 月 15 日（日）**までに，PDF に変換したうえで日本シティズンシップ教育学会事務局（jaced201912@gmail.com）までご提出ください。その際、件名には**「発表要旨集録原稿」**とご記入ください。

・資料については、フォーマットはございませんが、資料のサイズは 20MB までとさせていただきます。**2020 年 11 月 30 日（月）**までに，こちらも教育学会事務局（jaced201912@gmail.com）までご提出ください。その際、件名には**「発表資料」**とご記入ください。

※ 個人研究発表の申込とは別に、大会参加申込フォーム［下記 11 参照］より参加申込をお願いいたします。

10. 開催方法

Zoom による開催（参加申込受付者には，ID・PASS を前日に参加申込アドレスに送信します）

定員：200 名（会員・非会員共通），事前申し込み制・先着順

11. 大会参加申し込み

以下の参加フォームからお申し込みください。

https://forms.gle/9tHdmmyRMApAwwuv9

申込期間：9 月 18 日（金）～12 月 11 日（金） 23:59

※公開シンポジウムへの参加希望者もこちらにお申込ください。

参加費： 会員・非会員とも無料

ただし個人研究発表者は 1,000 円

12. スケジュール（締め切り日）等

大会参加登録の開始と終了	9 月 18 日（金）～12 月 11 日（金）23：59［上記 11 参照］
自由研究発表申込締切	**10 月 15 日（木）**［上記 9 参照］
発表要旨原稿締切	**11 月 15 日（日）** ・校正はありません。発表要旨集録は，事前に参加者に配信します。 ・「発表要旨集録原稿」のメールをお送りいただきましたら，３日以内に返信を行います。3 日経過しても返信がない場合は，速やかに事務局までご連絡ください。
資料締切	**11 月 30 日（月）** ・校正はありません。資料は参加者が自由にダウンロードできる形式といたします。
Zoom の ID,パスワードの連絡	12 月 11 日（金）

13. 問い合わせ先

・日本シティズンシップ教育学会事務局（jaced201912@gmail.com）
玉川大学小林亮研究室（東京都町田市玉川学園６丁目１－１）

・問い合わせはメールでお願いします。